人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日：2024 年 7 月 25 日
研究課題名：嚥下機能低下に及ぼす薬学的要因の検討 研究期間：倫理審査承認後～西暦 2025 年 3 月 31 日
研究対象：誤嚥性肺炎、窒息により当院を受診した患者
対象材料 □病理材料（対象臓器名　　）□生検材料（対象臓器名　　） □血液材料　□遊離細胞　■その他（診療録） 上記材料の対象期間　西暦 2017 年 4 月～2024 年 3 月 31 日
意義・目的： 昨今、高齢化社会を迎え、加齢による嚥下機能低下と、これに伴う窒息や誤嚥性肺炎による入院が問題となっています。また、高齢者は、多くの併存疾患を抱え、多剤併用となっていることが多く、薬剤の副作用や相互作用などが嚥下機能へ影響していることも考えられます。 このような背景から、嚥下障害には、ポリファーマシーを含む薬学的問題が潜在している可能性があります。そこで、当院に嚥下障害で入院された患者さんについて、使用薬剤や治療経過について後方視的に調査を行い、嚥下機能が低下した患者さんの誤嚥性肺炎の予防や、安全な服薬を行う方法について検討します
方法： 対象期間の 2017 年 4 月から 2024 年 3 月に当院を受診し、誤嚥性肺炎を罹患された患者さんの診療録を後方視的に調査し、嚥下機能低下の原因薬剤、薬剤調整など薬学的介入の状況を調査いたします。 対象患者さんの診療録の情報をこの研究に使用する際には、患者さんのお名前の代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。研究対象患者さんと研究用の番号を結びつける対応表は、当施設内のインターネットに接続できないパソコンに保存し、別々に厳重に管理をいたします。得られた情報については、学術報告を行い、嚥下機能の低下した患者さんの誤嚥性肺炎の予防と、服薬上の安全性向上に努めてまいります。データは個人が特定されることがないよう匿名化し、情報は施設内で管理することといたします。研究終了後 5 年後にはデータを全て廃棄いたします。この研究についてご質問がある方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院　診療技術部薬剤科 山田史江　TEL029-851-3511（代表）